

**「mitoco（ミトコ）」 V7.0バージョンアップ
-カレンダーのビューを組織変更に伴い自動更新、承認ワークフローのプロセスを
エクスポート・インポートする機能など、管理機能を強化-**

株式会社テラスカイ（本社：東京都中央区 代表取締役社長：佐藤 秀哉、以下テラスカイ）は、クラウド時代にマッチしたビジネスコミュニケーションのプラットフォームである『mitoco（ミトコ）』を、2019年1月11日（金）に V7.0 へバージョンアップします。

V7.0 の主なバージョンアップの内容は以下のとおりです。

■カレンダー

自分や任意のユーザーのスケジュールを一覧表示できるビューに、Salesforce のロール^{*1}を指定することができるようになります。多くの企業では組織をロール階層に反映させているため、組織変更などのタイミングでシステム管理者がロールを更新すると、ロール指定されたビューも最新の情報にアップデートされます。

▼ロール指定画面

①ビューの新規作成画面でロールを選択



②ロールを指定したビューを表示



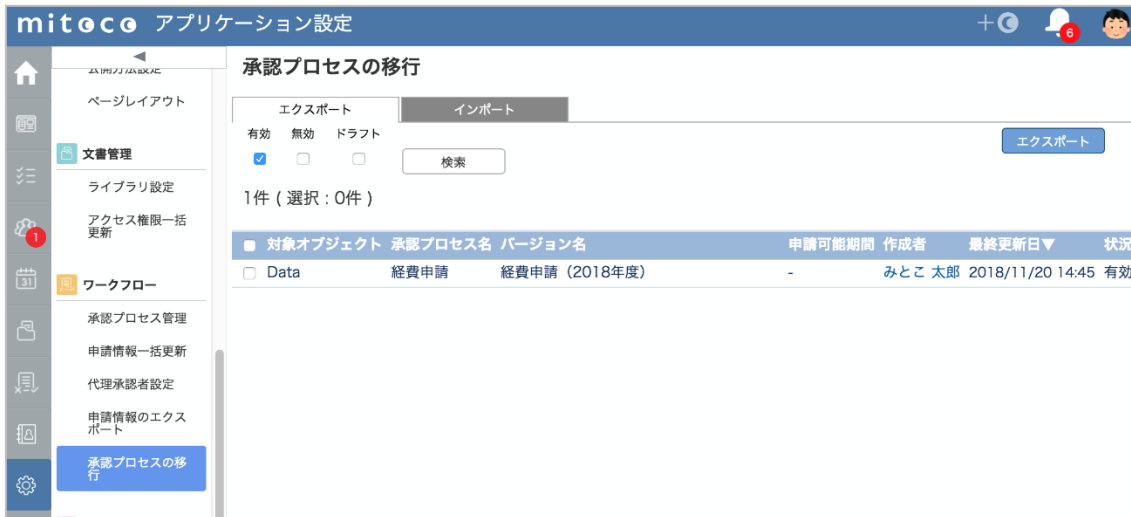
カレンダーには、上記以外にも多くのユーザーの声を反映した機能追加を行います。他のユーザーの予定を編集できる権限の付与機能や、任意のユーザーの予定をすばやく確認できる予定確認コンポーネントなど、多くの機能を追加します。

※ 1 Salesforce のロール…ユーザーのアクセスレベルを階層として設定する機能

■ワークフロー

開発環境である Sandbox 環境で設定したプロセス情報をエクスポートし、本番環境にインポートできるようになります。V6 までは、Sandbox 環境で検証したプロセスを本番環境に反映させる場合、手動で1つ1つプロセスを再度作成する必要がありましたが、V7 のバージョンアップにより安全かつ確実に、確認の取れたプロセス情報の移行を実施できるようになります。

▼承認プロセスの移行画面



ワークフローでは、上記以外に代理承認者設定機能や一覧画面の機能拡張など、企業のニーズに応える複数の機能強化を行っております。

その他のアプリケーションでも多数の機能追加・改善を行っております。

詳細は、リリースノートをご確認ください。

URL : https://www.terrasky.co.jp/files/mitoco_releasenote_v7.pdf

<mitoco とは>

『mitoco』は、クラウド時代のニーズとテクノロジーを基に開発したコミュニケーション・プラットフォームです。既存のグループウェアとは一線を画し、コミュニケーションの範囲を社外、モノ、コトまで拡張します。最大の特徴は Salesforce をプラットフォームとしている点であり、Salesforce 上の CRM データとの連携や、柔軟性の高い開発基盤上にカスタムアプリケーションを追加開発することも容易です。

<https://www.mitoco.net/index.php>

<株式会社テラスカイについて>

テラスカイは、クラウド創成期からクラウドに取り組んできたリーディングカンパニーです。2006 年の設立以来、クラウド時代の到来を早く捉え、セールスフォース・ドットコム（Salesforce）のコンサルティングパートナーとして、導入・普及に取り組んできました。導入実績は金融、保険業界をはじめ医療、サービスなど業界を問わず 3,500 件を超え、日本のコンサルティングパートナーではトップクラスの導入実績数を誇っています。また、多くの実績から得られた知見を基に、開発効率を飛躍的に改善するクラウドサービスの開発・提供を行っております。

所在地：東京都中央区日本橋2-11-2 太陽生命日本橋ビル16階
設立：2006年3月
資本金：9億6,781.5万円（2018年11月末時点）
代表者：代表取締役社長 佐藤 秀哉
URL：<https://www.terrasky.co.jp/>
東証第一部 証券コード：3915

※ 本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

--- 報道関係のお問い合わせ ---

株式会社テラスカイ 経営企画本部 マーケティング・コミュニケーション部
担当：田中 / 堤 TEL：03-5255-3410 / mail：pr@terrasky.co.jp